

日程表 2024年2月11日(日)

	第1会場 ホールA	第2会場 ホールB+C	第3会場 ホールD	第4会場 ホールE
10:00	開会式			
10:20~12:10	ワークショップ 『臨床検査技師の働きがいとは?』	10:20~12:10 パネルディスカッション ① 『できるのかい? できないのかい? どっちなんだい!? でーきー... タスクシフト大討論会 ~推進派VS現状維持派~』	10:20~12:00 一般演題	10:20~12:00 一般演題
12:20~13:20	12:20~13:20 ランチョンセミナーA 『ISO 15189の現状と第4版改訂ポイント』 シスメックス株式会社	12:20~13:20 ランチョンセミナーB 『卵巣癌腫瘍マーカーHE4の有用性と今後の可能性』 アボットジャパン合同会社		
13:30~15:30	13:30~15:30 症例検討 『臨床検査技師! 全員集合! ~症例検討会2024~』	13:30~15:30 パネルディスカッション ② 『その落とし穴はまったらあかんで! 臨床検査のピットフォール』	13:30~16:30 ①ハンズオンセミナー ＜神経伝導速度＞ ＜内視鏡検査＞ ＜気管内採痰＞ ＜静脈路確保および採血＞ ②休憩スペース	
15:40~16:40		15:40~16:40 府民公開講座 『正しく知ろう! 糖尿病の足の病気のアレやコレ』		

特別企画目次

ワークショップ『臨床検査技師の働きがいは？』

第1会場(ホールA)

〈10:20～12:10〉

司会：上田 一仁(関西医療大学)

検査スキルを磨いて信頼を得る

講師：齊藤 直輝(市立豊中病院)

“臨床”検査技師の果たすべき役割

講師：劔 祐一郎(関西医科大学附属病院)

コミュニケーションが繋ぐ臨床への貢献～血液検査編～

講師：荒金 裕貴(住友病院)

学会参加から得られたもの

講師：宮尾 章汰(大阪府済生会中津病院)

学会発表を通して得られたもの

講師：北 睦実(関西医科大学附属病院)

症例検討『臨床検査技師！全員集合！ ～症例検討会2024～』

第1会場(ホールA)

〈13:30～15:30〉

司会：鈴木 裕介(大阪府済生会野江病院)

寺西 ふみ子(八尾市立病院)

判読者：

生理機能検査部門 堂前 有加(大阪公立大学医学部附属病院)

日垣 郁実(大阪赤十字病院)

生化学・免疫検査部門 堀内 駿矢(大阪急性期・総合医療センター)

辻本 真悠(松下記念病院)

血液検査部門 森田 一馬(大阪医科薬科大学病院)

微生物検査部門 園屋 陽平(国立循環器病研究センター)

症例提示者：

症例① 永倉 優(大阪公立大学医学部附属病院)

症例② 三谷 佳(大阪公立大学医学部附属病院)

パネルディスカッション①『できるのかい？できないのかい？どっちなんだい!?でーきー... タスクシフト大討論会～推進派VS現状維持派～』

第2会場(ホールB+C)

〈10:20～12:10〉

司会：小宮山 恭弘(森ノ宮医療大学)

タスクシフトの現状:タスク・シフト/シェア講習会開催状況について

講師：谷川 崇(大阪府臨床検査技師会)

タスクシフト現状維持派:当院におけるタスクシフトの現状

講師：佐々木 伸也(堺市立総合医療センター)

タスクシフト現状維持派

講師：六尾 哲(市立岸和田市民病院)

タスクシフト推進派:救命救急センターにおける臨床検査技師の診療支援活動

講師：沼田 智志(大阪赤十字病院)

タスクシフト推進派:業務拡大をきっかけにタスクシフトに繋がった事例

講師：貫上 美咲(暇生会脳神経外科病院)

パネルディスカッション②『その落とし穴はまったらあかで！臨床検査のピットフォール』

第2会場(ホールB+C)

〈13:30～15:30〉 司会：津田 喜裕(近畿大学病院)
山本 章史(大阪国際がんセンター)

緊急検査

講師：黒田 舞子(中河内救命救急センター)

輸血検査

講師：徳山 純嗣(市立東大阪医療センター)

血液検査

講師：西尾 勇佑(関西医科大学附属病院)

遺伝子検査

講師：藤井 旬子(大阪国際がんセンター)

府民公開講座『正しく知ろう！ 糖尿病の足の病気のアレやコレ』

第2会場(ホールB+C)

〈15:40～16:40〉 司会：増田 詩織(近畿大学奈良病院)

正しく知ろう！糖尿病の足の病気のアレやコレ

講師：越智 章展(大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学)

ハンズオンセミナー

第3会場/第4会場

〈13:30～16:30〉

神経伝導速度

講師：子甫 徹(馬場記念病院)

内視鏡検査

講師：岡村 拓(大阪府済生会中津病院)

気管内採痰

講師：堀田 真希(JR大阪鉄道病院)

静脈路確保および採血

講師：是永 愛(堺市立総合医療センター)

講師：小宮山 恭弘(森ノ宮医療大学)

一般演題目次

一般演題

第3会場(ホールD)

〈10:20~11:10〉

(1)病理・生理

座長：宮崎 一人(八尾市立病院)、田外 大輝(大阪府済生会中津病院)

- No.1 当院における硬組織の切り出しの現状とマイクロカッティングマシン導入のメリット (大阪公立大学病院/前川 宥都 ほか)
- No.2 病理検体を用いた遺伝子検査に対する当院病理技師の取り組み (大阪赤十字病院/田戸 宏樹 ほか)
- No.3 アジ化ナトリウム水溶液を用いたDAB溶液の検討 (森之宮医療大学/井上 雅司 ほか)
- No.4 心室壁肥厚として観察された肺癌心筋転移の一例 (大阪公立大学病院/大槻 咲愛 ほか)
- No.5 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎の一例 (大阪公立大学病院/細原 彩加 ほか)

〈11:20~12:00〉

(2)微生物・管理運営

座長：豊田 利恵子(大阪急性期・総合医療センター)、家原 和章(大阪府済生会野江病院)

- No.6 当センターにおける血液培養検査の現状分析 (大阪府中河内救命救急センター/黒田 舞子 ほか)
- No.7 FilmArray髄膜炎・脳炎パネルの有用性について (大阪医科薬科大学病院/平松 歩 ほか)
- No.8 当院検査科における安全・個人情報管理委員会の活動内容と報告 (社会医療法人 愛仁会 千船病院/木下 佳乃 ほか)
- No.9 来たるべき南海トラフ地震への対応~大阪から発信する災害対応のイロハ~ (大阪府中河内救命救急センター/吉田 元治 ほか)

第4会場(ホールE)

〈10:20~11:00〉

(1)臨床化学・管理運営

座長：竹村 真俊(JCHO大阪病院)、矢部 知佳(堺市立総合医療センター)

- No.10 測定法や試薬により異なる血清クレアチニン濃度を呈したM蛋白血症の一例 (大阪公立大学病院/堀 大虎 ほか)
- No.11 尿化学検査において遠心処理が及ぼす影響について (淀川キリスト教病院/畠中 涼香 ほか)
- No.12 血清亜鉛の院内測定への導入 (日本生命病院/山崎 篤司 ほか)
- No.13 検査当直時におけるモバイル端末を用いた担当者への問い合わせ体制の紹介 (住友病院/安場 亜里沙 ほか)

〈11:20~12:00〉

(2)血液・免疫

座長：安江 智美(大阪はびきの医療センター)、石川 佳那(大阪赤十字病院)

- No.14 irAE関連検査項目の院内導入に向けた取り組み (市立東大阪医療センター/舟谷 正純 ほか)
- No.15 外傷例におけるIPF値の有用性 (大阪府中河内救命救急センター/榎木 雄美子 ほか)
- No.16 人工弁置換を背景としてHb偽高値を呈した赤血球破壊症候群の一例 (大阪赤十字病院/武田 未優 ほか)
- No.17 マニュアル測定時における攪拌不足がCBCデータに与える影響の検討 (大阪医科薬科大学病院/廣田 知実 ほか)

ランチョンセミナー目次

ランチョンセミナーA

第1会場(ホールA)

〈12:20~13:20〉 司会：小林 正樹(シスメックス株式会社 西日本営業本部 大阪支店 学術サポート課)

「ISO 15189の現状と第4版改訂ポイント」

講師：身野 健二郎(シスメックス株式会社 臨床戦略・学術本部 学術部)

共催：シスメックス株式会社

ランチョンセミナーB

第2会場(ホールB+C)

〈12:20~13:20〉

「卵巣癌腫瘍マーカーHE4の有用性と今後の可能性」

講師：村上 聡(アボットジャパン合同会社 診断薬・機器事業部 医学統括部)

共催：アボットジャパン合同会社